

- **タイプ** - 品目タイプを示しています。**部品表**をインポートした場合には表示されます。
  - **製品品目**は、製造が完成した品目や商品です。
  - **中間品**は、製造工程にて製造され、製品品目を製造するために利用されます。
  - **材料品目**は、中間品や製品品目を製造するために利用されます。部品表ツリーの最下層に位置しています。
- **手持ち在庫** - 現在保管されている在庫の数量です。この列の色分けは、次になります：
  - **赤** - リードタイム需要に対応できる**手持ち在庫**がありません。回復できない機会損失です。
  - **薄い緑** - 期待されるリードタイム需要に対応できる**手持ち在庫**があります。
  - **濃い緑** - (リードタイム + オーダーサイクル)期間の需要に対応できる**手持ち在庫**があります。
- **在庫日数/月数**は、**手持ち在庫** に対応できる将来の需要(**手持ち在庫 - 受注残**) の日数/月数を表示します。
- **受注残**は、未完了販売オーダーの数量です。
- **積送在庫** - 購入先から到着予定の在庫量です。
- **リードタイム**は、補充オーダー発行とその受け取りまでの時間間隔を表しています<sup>1)</sup>。日数単位で設定します。在庫レポート設定にある**リードタイム**のデフォルト値を変更もできます。
- **オーダーサイクル**は、購入先へ品目をオーダーする頻度を表しています。販売履歴の期間(週や月)、日数、またはリードタイム単位で設定します。例えば、月1回、リードタイムで1回などです。オーダーサイクルが設定されない場合、**在庫レポート設定**に設定されたデフォルト値が利用されます。
- **最小ロット**と**最大ロット**は、購入先から購入できる品目数量に関するオプションの制約です。数値の0は、パラメータの未設定を意味します。
- **丸め**は、段ボールの梱包数を考慮し、必要数量から購入数量を作成します。
- **サービス率**は、予測に基づき、品目が在庫となっている時間(長期間の平均の)パーセンテージです。**在庫レポート設定**にて変更できます。
- **安全在庫**は、倉庫の地点を限定しない安全在庫です。安全在庫水準は、在庫補充方式に依存します。**安全在庫**の計算は、**在庫レポート設定**にてカスタマイズできます。安全在庫は、次の準備在庫の評価です。
  - **定期発注方式**を利用する場合、次の**オーダーサイクル**□
  - **ミニマックス方法**を利用する場合、**リードタイム**□
- **安全在庫負債**は、推奨水準で材料品目を利用するすべての製品品目の**安全在庫**を維持するために必要な、材料品目の数量を表示しています。安全在庫負債は、製品品目を製造するために利用されるすべての品目に対して計算され、**部品表**をインポートした場合には表示されます。
- **保存期限**は、品目が貯蔵品として存在可能な期待時間です。期限切れ後は、処分セールや、購入先への返品などの対策が必要です。背景が赤いセルは、たとえ品目の1単位をオーダーしても、保存期限超過パーセントより高い確率で売れないことを示しています。したがって、品目はオーダーされないかもしれませんが□**GMDH Streamline**にこの品目を半ば強制的に注文させるには、保存期限の延長や保存期限超過パーセントの追加が必要です。

- **保存期限超過**は、処分セール、または購入先への返品などの対策が必要になるかもしれない品目購入数量の平均パーセンテージを表示しています。このような対策をせず、期限切れの品目を捨てるだけであれば、このパーセンテージを非常に少なくします。リサイクル(肉を焼いたり、処分セール)をする場合、このパーセンテージは多くなるかもしれません。

GMDH Streamlineでは、品目の移動は **FIFO**ルールに従うと仮定します。したがって、複数ロットを購入した場合、期限切れ近くのロットを販売しない限り、新しいロットは販売されることはありません。また、破損ロットの破棄などは考慮しません。

- **購入価格**は、品目のために購入先に支払った金額でありExcelファイルまたはサードパーティシステムからインポートした金額です。基本通貨または購入先通貨がインポートされた場合、このコラムで通貨が表示されます。
- **コメント**は、計画品目の注釈を表示します。
- **粗利益率**は、品目収支評価額または品目購入単価(品目収支評価額が用意されなかった場合に利用される代替データとして利用されます)と直前12か月の販売価格に基づいて計算された売上総利益率です。数式は次のようになります。:

$$\text{粗利益率} = (\text{販売価格} - \text{品目評価額} * \text{インフレ係数}^{\text{売り切り時間}}) / \text{販売価格} * 100 \%$$

ここで:

$$\text{インフレ係数} = 1 + \text{利率}$$

$$\text{売り切り時間} = (\text{リードタイム} + \text{販売日数}) / 365.25$$

利率 は [プロジェクト設定](#)に設定された年間利率で、販売日数 は [平均在庫回転日数](#)の値です。

2018/03/16 13:20 · admin

- **交差比率**は、直前12か月で集計された品目の粗利益率で、次のように計算されます:

$$\text{交差比率} = \text{粗利益率} * \text{在庫回転率}$$

- **今回のオーダー** 今日オーダーすべき品目と数量を表示します。
- **数量列**はオーダーすべき品目の数量を表示します。このコラム計算の例は、[購入計画計算例](#)にあります。
- **過剰オーダー**は、[最小ロット](#)または[丸め列](#)の制約によるオーダーの過剰部分を表示します。例えば、提案された数量が**127**であり**10**で丸めをすると、結果は**130**となります。この時、 $(130 - 127) / 130 * 100\%$  から計算される2.3%の過剰オーダーを持つこととなります。
- **値**は、基本通貨で、購入オーダーの品目評価額を表示します。

1)

翻訳者注釈: 調達リードタイムとも呼ばれます。

From:

<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/> - **Streamline User Guide**

Permanent link:

<https://gmdhsoftware.com/documentation-sl/ja:inventory-information>

Last update: **2019/03/22 16:46**

